

### 今月のトピック

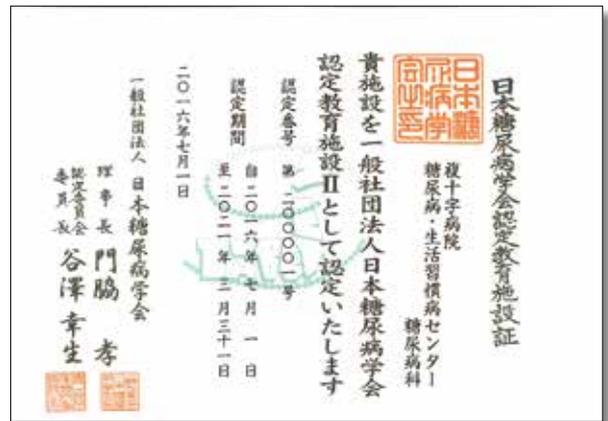
## 複十字病院が 日本糖尿病学会認定教育施設に認定されました。

この認定については工藤前病院長の時代に要請され、約1年半の準備期間を経て申請した結果です。この制度の目的は糖尿病専門医の育成を目指し、糖尿病診療の質的向上を計ることです。研修医受入れに際してアピールできる材料でもあります。認定された意義は当院が一定以上の診療・教育レベルに達していると思なされた点にあります。認定されるには以下の条件を満たさなければなりません。

1. 研修指導医の常勤
2. 研修カリキュラムに基づく研修
3. 糖尿病専門外来
4. 食事指導
5. 糖尿病患者教育
6. 診療記録管理室の存在

この他に、眼科診療、一定数以上のインスリン療法例などが求められます。条件を満たすには医師のみならず、パラメディカルスタッフの活躍が不可欠です。この認定を機にチーム医療の益々の充実を計りたいと考えています。

(糖尿病・生活習慣病センター長 及川 眞一)



## ★七タコンサートを開催しました★

2016年8月25日当院新外来待合室にて、みき音楽事務所主催の七タコンサートを開催いたしました。今回は都内の音大在籍の学生さん4名によるマリンバ2台等による演奏で、さすがに音大の学生さんによる演奏は若々しく、演奏も本格的でした。また、夏らしく浴衣や甚平を着ての演奏は目からも楽しむことが出来ました。おなじみの歌謡を患者さんと職員一緒に合唱し、楽しいひと時を過ごしました。終幕の際は「アンコール」もあり、盛会のうちに終演しました。



# 登録医紹介



医療社団法人

## 今井クリニック

住所 〒189-0001

東京都東村山市秋津町二丁目23番地2

電話 042-393-7880

診療科 内科・消化器科・小児科・外科・整形外科

URL <http://imaiclinic.or.jp/index.html>



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~13:00	○	○	○	○	○	○	△
15:30~19:00	○	○	○	△	○	△	△

○：診療日

△：休診【休診】木・土曜日の午後・日・祝祭日

予防接種・乳幼児健診（完全予約制）・母乳外来・思春期の健康相談は別途お問い合わせください。

### ◎今井クリニックの診療内容についてお伺いします。

当院は東京都東村山市に位置し内科診療を中心に、その他、消化器科、小児科、外科、整形外科と、幅広く対応、平成6年の開設以来、地域医療に貢献しています。また内視鏡検査も実施しており、上部（胃など）は月20件程、下部（大腸など）は月2~3件程行っています。

最近のご高齢の患者さんも増えており、当院に通えない患者さんのために、週に2~3日訪問診療を行なっています。



今井 均 院長

### ◎北多摩医師会長の要職にも就かれていますが、どのような仕事をされていますか。

北多摩医師会長として現在、最も注力を注いでいるのは地域包括ケアシステム構築に関する活動です。団塊の世代が後期高齢者になる2025年を目途に国は、「地域医療構想」の策定実施とそのベースとなる地域包括ケアシステムの構築を喫緊の課題としています。地域包括ケアシステムは、高齢者の方が住み慣れた地域で自分らしく暮らしていく事を目指すもので、看取りにおいては病院ではなく在宅で行ってほしいというものです。

この取り組みに欠かせないのが多職種連携で、このシステムをどのように構築していくかが大きな課題となっています。病院も重要な役割を担うことが求められていることから、複十字病院にも協力して頂きたいと思えます。

北多摩医師会では東京大学と連携して「在宅療養地域リーダー研修会」を実施するなどしてこのシステム構築に向けて現在取り組んでいます。

### ◎患者さんと接する上で心がけていることはありますか。

「患者さんの話を良く聞くこと、手を抜かないこと」ですね。これは複十字病病院の名誉院長である尾形正方先生の影響です。尾形先生は非常に丁寧に患者さんに接しておられるので見習っています。

# 複十字病院乳腺センター

乳腺センター長 **武田 泰隆**

当センターは、北多摩地区の乳がん診療の中核を担う目的で平成16年10月に第二診療部乳腺科として発足し、平成18年4月には乳腺センターとして独立しました。平成17年1月に「日本乳癌学会認定施設」、平成24年4月には「東京都乳がん診療連携協力病院」に指定されています。開設以来約1,100例の乳がん手術を行ってきました。現在は、2名の常勤医と3名の非常勤医で診療を行っています。

当センターの特徴は、乳がん治療において患者さんにQOL（生活の質）の高い医療を提供することを目標にしています。その実現のために、以下の3つを最重要項目と考え、その整備と充実を目指して診療に取り組んでいます。

- ①整容性の高い美しい乳房を残す手術の提供ということで、「内視鏡補助下乳房温存手術（VABCS=Video-Assisted Breast Conserving Surgery）」および「皮下乳腺全切除後同時乳房再建手術」を行っています。VABCSは本邦のパイオニアであり、現在まで約400例行ってきました。
- ②乳がん術後の患側上肢のむくみや運動制限をなくすため、「センチネルリンパ節生検（SNB）」と自費診療による「リンパ浮腫外来」に取り組んでおります。SNBは保険収載前の平成18年7月から倫理委員会の承認を得て開始し、現在まで約800例行ってきました。
- ③地域に根ざしたきめ細かいケアを目指す取り組みとして、院内においては他科の医師および他の多くの部署のコメディカルとの連携による「チーム医療」、院外においては地域の医療施設との「医療連携」の確立を目指してきました。乳がんの治療は5年あるいは10年以上になることも多く、登録医の先生方とのさらなる連携体制の強化に取り組んでいます。

当センター主催の市民公開講座は、平成18年11月に第一回を開催してから、情報発信の場として一年に1～2回のペースで開催しており、今年の11月の開催が第12回となります。また、複十字病院乳がん患者の会「秋桜の会」が平成19年9月に発足し、活発な情報交換の場として活動しています。

このように、当センターは単に乳がんの治療（身体的ケア）を行えばよいということだけではなく、精神的ケアを含めたトータルな乳がん治療を目指して、日々の診療に取り組んでいます。



乳腺科カンファにて

## 複十字病院の行事予定

患者さん向け  
申込不要・参加無料



**乳腺センター市民公開講座** | **11月19日(土)** 時間▶ 14:00～16:00 場所▶ 清瀬アミューホール

**複十字病院第2回地域交流会** | **11月29日(火)** 時間▶ 19:00～(予定) 場所▶ 清瀬アミューホール(予定)

### 年末年始休診

2016年12月30日(金)～1月3日(火)



\*診療科ごとに異なる場合がありますため、予約センターにて事前にご確認ください。

## 相談支援センターからのご案内

相談支援センター長 鷹背 昌子

### 外来診療は予約制です

みなさんは複十字病院を受診する際、予約センターで診療の予約をお取りになっていますか？

複十字病院の外来診療が《予約制》であることを、当院をご利用になる多くの患者さんは既にご承知のことと思います。しかし『えっ?! 予約制だったの?』『複十字に行けば、予約なしでも診てくれると思って』と、ご連絡なく直接来院される方が時折、おられます。予約がなくとも緊急を要する場合は、医師に相談し対応可能な限り対応しておりますが、より速やかで適切な診療サービスを提供するために事前にご連絡頂きますよう、お願いいたします。

予約なしで来院された患者さん(救急車で搬送される患者さんは除く)についても、その日の外来医師が担当します。当然、予約の方が優先ですので予約外の方は通常以上に待ち時間が長くなりますし、予約人数が多い場合は診療できないこともあります。

予約なしで当日受診したい場合は、**当日でも構いませんので来院前に必ずお電話**でご相談下さい。



その前に電話ね!



そうだ、  
複十字行こう!



### 予約・紹介のご案内

#### ■ 受付時間

平日 8:30~17:00 土曜日 8:30~12:00

#### ■ 医療機関・紹介状をお持ちの患者さんのご予約

電話 042-491-9128 FAX 042-491-3553

#### ■ 再診・初診(紹介状なし)のご予約

電話 042-491-6228

#### 複十字病院

〒204-8522 東京都清瀬市松山3-1-24

代表電話 042-491-4111

代表FAX 042-492-4765

### 交通のご案内

#### ■ 電車でお越しの方

- ・西武池袋線『清瀬駅南口』より徒歩12分  
または、バス『南口2番乗り場』より3つ目『複十字病院前』下車
- ・JR中央線 武蔵小金井駅より『清瀬駅南口ゆき』  
バス『保育園入口』下車 バス停より徒歩5分

#### ■ お車でお越しの方

- ・小金井街道『清瀬高校入口』信号を曲がり 西に300メートル
- ・所沢街道『全生園東』信号を曲がり病院通りを東北に2キロメートル